

森づくり団体 代表者 様

静岡県くらし・環境部
環境局環境ふれあい課長

森づくり活動における類似災害の防止等について

「県民参加の森づくり」につきまして、平素から御理解と御協力をいただきありがとうございます。

このことについて、林野庁森林整備部森林利用課から、伐倒作業中の災害発生等を受けて、下記について、注意喚起がありました。

つきましては、森づくり活動の実施に当たって、参考にさせていただくようお願いします。

記

1 伐倒作業中の災害発生

- ・伐倒作業中に伐採したクリの木が左足に乗り、脛骨を骨折した。
- ・広葉樹は幹の形状が様々で重心が偏っていることがあり、スギ・ヒノキよりも伐倒が難しい場合があるため、受け口を適正に作り、状況に応じてくさびやチルホール等を活用する。
- ・詳細は、別添「森林山村多面的機能発揮対策事業事故報告書（写し）」を参照。

2 ダニ刺咬予防対策

- ・衿首、袖口、裾からダニが入り込まないように、長袖、長ズボン及び長靴下等を着用し、袖締め、裾締めの良いものを着用する。
- ・必要に応じてダニ忌避剤も使用する。
- ・詳細は、別添「山ありダニあり」ダニ媒介感染症予防啓発ポスター」及び「ダニ」にご注意ください リーフレット」を参照。

3 蜂刺され災害の防止

- ・蜂に刺されないために、巣に近寄らない、巣に振動などの刺激を与えない、巣の近くで作業をしない。
- ・防蜂網や防蜂手袋等を着用するとともに、必要に応じて毒液・毒針吸引器や救急薬品等を携行する。

- ・人によっては息苦しくなるなどの重篤な症状が出ることもあるため、特に頸部等を刺された場合には速やかに医師の手当を受ける。

4 炎天下での作業や熱中症対策

- ・水分をこまめに補給する、休憩を多めに取るなど熱中症対策を十分に行う。
- ・日頃の健康管理にも留意する。

5 悪天候時等における安全確保

- ・日頃から、局地的な豪雨災害などに備える。
- ・気象情報及び地元自治体からの避難勧告等を十分把握し、緊急的な避難や待機、車両の安全運行など、現地の状況に応じて適切に対処する。

(添付資料)

- 1 森林山村多面的機能発揮対策事業事故報告書（写し）
- 2 「山ありダニあり」ダニ媒介感染症予防啓発ポスター
- 3 「ダニ」にご注意ください リーフレット

担 当 自然ふれあい班 北浦
電話番号 054-221-2664